

# 中勘助と鳥、の物語

2024年  
11月23日(土)  
～2025年1月13日(月)  
2階情報コーナー展示

2024年は中勘助が平塚に住み始めてから100年目です。大正13(1924)年～昭和7(1932)年の中勘助が平塚で過ごした時期の随筆を『しづかな流』<sup>ながれ</sup>といい、その随筆の中には多くの鳥についての記述や詩が含まれています。100年前の平塚で、彼はどんな鳥と出会ったのでしょうか。この展示では『しづかな流』の詩や随筆を基に、中勘助が平塚で過ごした時期の海岸地区の自然について鳥を中心に紹介します。

カワラヒワ▶

隣に住む少年が中さんの家の庭に捕りに訪れていた。(撮影 岡根武彦氏)

